

## 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

化学品の名称	Borrelidin
コンポーネント名	
商品コード	KOM社 商品コード: BVT-0098-M005
供給者の会社名称	フナコシ株式会社
住所	東京都文京区本郷2-9-7
担当部門	コンプライアンス管理部
電話番号	03-5684-5107
FAX番号	03-5802-5218
推奨用途及び使用上の制限	研究用試薬
整理番号	FUNAOC636

## 2. 危険有害性の要約(以下、SDSは単一物質としての評価に基づき作成)

## GHS分類

物理化学的危険性	爆発物 分類対象外 可燃性又は引火性ガス(化学的に不安定なガスを含む) 分類対象外 エアゾール 分類対象外 支燃性又は酸化性ガス 分類対象外 高压ガス 分類対象外 引火性液体 分類対象外 可燃性固体 分類できない 自己反応性化学品 分類できない 自然発火性液体 分類対象外 自然発火性固体 分類できない 自己発熱性化学品 分類できない 水反応可燃性化学品 分類できない 酸化性液体 分類対象外 酸化性固体 分類できない 有機過酸化物 分類対象外 金属腐食性物質 分類できない
健康有害性	急性毒性(経口) 分類できない 急性毒性(経皮) 分類できない 急性毒性(吸入:気体) 分類できない 急性毒性(吸入:蒸気) 分類できない 急性毒性(吸入:粉じん) 分類できない 急性毒性(吸入:ミスト) 分類できない 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 分類できない 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 分類できない 呼吸器感作性 分類できない 皮膚感作性 分類できない 生殖細胞変異原性 分類できない 発がん性 分類できない 生殖毒性 分類できない 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 分類できない 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 分類できない
環境有害性	吸引性呼吸器有害性 分類できない 水生環境有害性(急性) 分類できない 水生環境有害性(長期間) 分類できない オゾン層への有害性 分類できない

GHSラベル要素

注意喚起語 情報なし。  
 危険有害性情報 情報なし。  
 注意書き  
 安全対策 情報なし。  
 応急措置 情報なし。  
 保管 情報なし。  
 廃棄 情報なし。

他の危険有害性  
 重要な徴候及び想定される非常事態の概要

3. 組成及び成分情報 単一製品  
 化学物質・混合物の区別  
 化学名又は一般名  
 別名

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法番号	安衛法番号	
2-(7-シアノ-8, 16-ジヒドロキシ-9, 11, 13, 15-テトラメチル-18-オキソオキサシクロオクタデカ-4, 6-ジエン-2-イル)シクロペンタンカルボン酸	100%	C28H43NO6			7184-60-3

分類に寄与する不純物及び安定化添加物 情報なし。

以下、該当する単一成分のSDSを記載する。

4. 応急措置
- 吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
  - 皮膚に付着した場合 水と石鹼で洗うこと。  
 皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。  
 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
  - 眼に入った場合 汚染された衣類を再使用する場合は洗濯すること。  
 水で数分間注意深く洗うこと。  
 眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。
  - 飲み込んだ場合 口をすすぐこと。  
 無理に吐かせないこと。  
 気分が悪い時は、医師に連絡すること。  
 データなし
  - 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状  
 応急措置をする者の保護  
 医師に対する特別な注意事項  
 データなし  
 データなし
5. 火災時の措置
- 消火剤 噴霧水、泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤。
  - 使ってはならない消火剤 棒状注水。
  - 特有の危険有害性 火災によって刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。
  - 特有の消火方法 危険でなければ火災区域から容器を移動する。

消火活動は、有効に行える最も遠い距離から、無人ホース保持具やモニター付きノズルを用いて消火する。  
 消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。  
 空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

消火を行う者の保護

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、  
 保護具及び緊急時措置

直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。

関係者以外は近づけない。  
 作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。  
 低地から離れ、風上に留まる。

立ち入る前に、密閉された場所を換気する。  
 適切な防護衣を着けていないときは破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。

環境に対する注意事項

環境中に放出してはならない。  
 河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法  
 及び機材

漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。

二次災害の防止策

危険でなければ漏れを止める。  
 すべての発火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。  
 プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱注意事項

周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。

接触回避  
 衛生対策

粉じん、ガスの吸入を避けること。  
 眼、皮膚との接触、飲み込みを避けること。  
 長期または繰り返しのばく露を避けること。  
 「10. 安定性及び反応性」を参照。  
 取扱い後はよく眼と手を洗うこと。

保管

安全な保管条件

熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。禁煙。  
 酸化剤から離して保管する。  
 冷所、換気の良い場所で密閉して保管すること。  
 施錠して保管すること。

安全な容器包装材料

包装、容器の規制はないが密閉式の破損しないものに入れる。

8. ばく露防止及び保護措置

化学名又は一般名	管理濃度	許容濃度 (産衛学会)	許容濃度 (ACGIH)
----------	------	----------------	-----------------

2-(7-シアノ-8, 16-ジヒドロキシ-9, 11, 13, 15-テトラメチル-18-オキソオキサシクロオクタデカ-4, 6-ジエン-2-イル)シクロペンタンカルボン酸	未設定	未設定	未設定
---	-----	-----	-----

設備対策

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。  
ばく露を防止するため、装置の密閉化又は局所排気装置を設置すること。

保護具

呼吸用保護具 適切な呼吸器保護具を着用すること。  
手の保護具 適切な保護手袋を着用すること。  
眼の保護具 適切な眼の保護具を着用すること。  
皮膚及び身体の保護具 適切な保護衣、保護面を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質  
外観

物理的状态

臭い

臭いのしきい(閾)値

pH

融点・凝固点

沸点、初留点及び沸騰範囲

引火点

蒸発速度(酢酸ブチル = 1)

燃焼性(固体、気体)

燃焼又は爆発範囲

蒸気圧

蒸気密度

比重(密度)

溶解度

n-オクタノール/水分配

係数

自然発火温度

分解温度

粘度(粘性率)

動粘性率

その他

形状

色

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

化学的安定性

危険有害反応可能性

避けるべき条件

混触危険物質

危険有害な分解生成物

その他

情報なし。

法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。

燃焼すると有毒なヒュームを生じる。

炎や熱、光へのばく露。混触危険物質との接触。

強酸/塩基、強酸化剤/還元剤。

有毒なヒューム

11. 有害性情報

急性毒性

類推値

実測値

経口

分類できない

	経皮 吸入	分類できない 分類できない データなし データなし
	皮膚腐食性及び皮膚刺激性 眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性 呼吸器感作性又は皮膚 感作性 生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性 特定標的臓器毒性(単回 ばく露) 特定標的臓器毒性(反復 ばく露) 吸引性呼吸器有害性 有害性その他	データなし データなし データなし データなし データなし データなし データなし データなし データなし
12. 環境影響情報		
	水生環境有害性(急性) 水生環境有害性(長期間) 生態毒性 残留性・分解性 生体蓄積性 土壌中の移動性 オゾン層への有害性 環境影響その他	データなし データなし 情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。 データなし
13. 廃棄上の注意		
	残余廃棄物	本品を廃棄する際には、国、都道府県並びにその 地方の法規、条例に従うこと。 廃棄処理中に皮膚に触れたり、ガスや粉じん、蒸 気やミストを吸入しないよう十分注意すること。 情報なし。
	汚染容器及び包装	
14. 輸送上の注意		
	国際規制	
	海上規制情報 UN No. Proper Shipping Name Class Sub Risk Packing Group Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II,and the IBC code. 航空規制情報 UN No. Proper Shipping Name Class Sub Risk Packing Group	該当しない。      Not Applicable Not Applicable   該当しない。
	国内規制	
	陸上規制情報 海上規制情報 国連番号 品名	該当しない。 該当しない。

	国連分類 副次危険 容器等級 海洋汚染物質 MARPOL 73/78 附 属書II 及びIBC コー ドによるばら積み輸 送される液体物質 航空規制情報 国連番号 品名 国連分類 副次危険 等級	非該当 非該当  該当しない。
特別の安全対策 緊急時応急措置指針番号		なし
15. 適用法令 毒物及び劇物取締法		劇物(指定令第2条) 有機シアン化合物及びこれを含有する製剤。
水質汚濁防止法		有害物質(法第2条、施行令第2条、排水基準を定 める省令第1条) シアン化合物
土壤汚染対策法		特定有害物質(法第2条第1項、施行令第1条) シアン化合物
16. その他の情報 参考文献	経済産業省 事業者向けGHS分類ガイダンス 日本ケミカルデータベース ezCRIC 安全衛生情報センター GHS対応モデルSDS	
その他	◆危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので、取扱いには十分 注意して下さい。 ◆本データシートは情報を提供するもので、記載内容を保証する ものではありません。 ◆表記の試験研究用試薬以外に本データシートを適用しないで下さい。 ◆輸送中、保管中、廃棄後も含めて、内容物や容器が、製品知識を 有しない者の手に触れぬよう、厳重に注意して下さい。	